

東武鉄道車両の乗務員室部分の貫通路構造に係る欠陥を除去する（？）改造工事施工後の状況、および運転席で列車乗務員による喫煙が行われている事実を示す写真の解説

（写真は119～120ページに掲載。写真番号は13～14ページからの続きとしてあります。）

- 14．仕切り扉の施錠防止装置（矢印A）と遮光幕操作防止装置（矢印B）の取り付け工事が実施された車両の貫通路内の様子。
- 15．仕切り扉の施錠防止装置。錠受け穴をふさぐ板をスライドさせる仕組みになっている。操作には業務用の鍵が必要。
- 16．遮光幕操作防止装置。遮光幕を巻き上げた状態でロックする金具を、業務用の鍵を使って操作するようになっている。
- 17．連結時に作業員が必要な処置を怠ったとしか考えられない、施錠防止装置があるのにそれが本来の状態にセットされていない車両で、仕切り扉を施錠したところ。
- 18．写真17と同様に、遮光幕操作防止装置のロックがされていない状態。
- 19．日光線快速列車用6050系車両の運転席の床に残る、ここで乗務員がたばこを踏み消したときにできたとしか考えられない焼け焦げの跡（矢印）。

撮影データ

- 14～16 2004年1月12日（月曜日、成人の日）
新栃木5時03分発 準急浅草ゆき 第2200列車
車両番号 クハ6272号車（1986年東急車両にて車体更新）
- 17・18 2004年6月20日（日曜日）
東武日光18時51分発 快速浅草ゆき 第66列車
車両番号 モハ6151号車（1985年東急車両にて車体更新）
- 19 2004年1月12日（月曜日、成人の日）
浅草7時10分発 快速東武日光・会津田島ゆき 第35列車
車両番号 クハ6267号車（南栗橋車両管理区新栃木出張所配置）

記事

- 1．上記の改造工事は2004年2月29日現在、6050系車両のほか、8000系車両と10000系車両においても順次施工が開始されている。（5000系車両については不明）
- 2．地下鉄半蔵門線乗り入れ用30000系車両の遮光幕操作防止装置の欠陥については、同日現在2003年3月19日時点のままで、その改善は講じられていない。

写真（向きに注意・上）



写真



写真



写真



写真



写真（向きに注意・上）

